

## 『いせ咲く。』～共に歩む 未来創生都市～実現予算の編成に当たって

本年度の当初予算は『いせ咲く。』～共に歩む 未来創生都市～実現予算-DX・GXによる令和新時代の共生社会を目指して-』として、一般会計に803億1,700万円を計上しました。前年度と比較すると3.3%増となります。

本年度は、民間活力の活用推進を視野に入れ、DXとGXを推進するとともに、第2次伊勢崎市総合計画後期基本計画の次の5つの基本政策に取り組みます。

### 5つの基本政策

- 1 市民が健康で生き生き暮らせるまちをつくる
- 2 市民と産業を支える力強いまちをつくる
- 3 市民が安心してやすらかに暮らせるまちをつくる
- 4 市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる
- 5 市民と協働して自立したまちをつくる

# 令和5年度の予算が決まりました

## 一般会計予算は803億1,700万円 ～前年度比プラス3.3%～

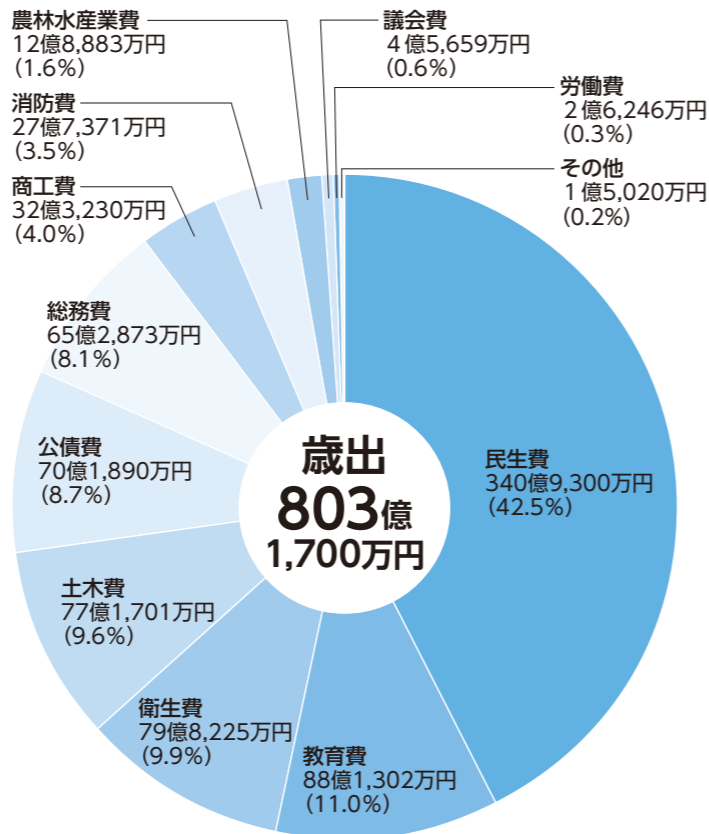
本年度の各会計予算が、第1回市議会定例会で可決されました。本年度の予算の配分と主な事業について紹介します。詳しい資料は市ホームページに掲載しています。

※金額は端数調整し「万円」単位で表記しています  
問い合わせ 財政課 ☎27-2712

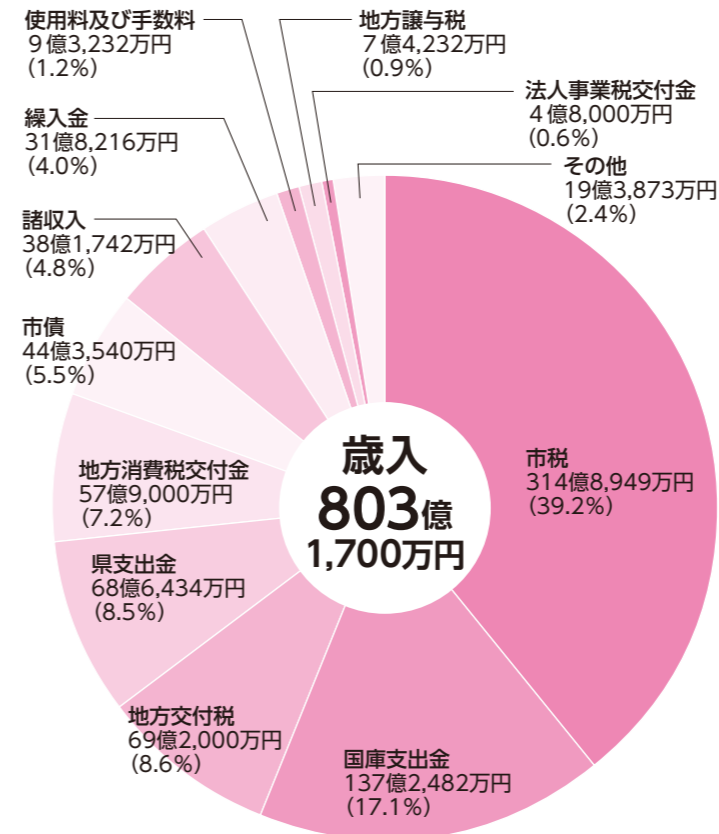
### 用語の解説

- 民生費** 児童、高齢者、体の不自由な人、生活に困っている人を援助するための経費
- 教育費** 学校教育、社会教育などに使われる経費
- 衛生費** 皆さんの健康を守ったり、ごみ・し尿を処理したりするための経費
- 土木費** 道路、公園などを造ったり、区画整理を行ったりするための経費
- 公債費** 道路、学校などを造るために借入れたお金を返済するための経費
- 総務費** 税金の徴収、戸籍事務、選挙事務など、市役所の全般的な仕事に使われる経費
- 商工費** 商業、工業、観光などを盛んにするための経費
- 消防費** 消防、救急業務などに使われる経費
- 農林水産業費** 農道や水路の整備など、農業を盛んにするための経費
- 議会費** 市議会議員の報酬や議会関係に使われる経費
- 労働費** 勤労者のために使われる経費
- その他** 災害復旧費・予備費

### 歳出の内訳 一般会計



### 一般会計 歳入の内訳



### 用語の解説

- 市税** 市民税や固定資産税など、皆さんが納める税金
- 国庫支出金** 市が特定の事業をするときに、国が負担する補助金や負担金など
- 地方交付税** 国税(所得税、法人税、消費税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金
- 県支出金** 市が特定の事業をするときに、県が負担する補助金や負担金など
- 地方消費税交付金** 消費税として納められた10%のうちの2.2%の中から、一定の基準で交付されるお金
- 市債** 国や銀行などからの借入金
- 諸収入** 預金利子、貸付金の元利収入など
- 繰入金** 特別会計や基金などからの収入金
- 使用料及び手数料** 公共施設の使用料、戸籍や住民票などを交付するときの手数料
- 地方譲与税** 自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税、森林環境譲与税
- 法人事業税交付金** 法人事業税の一部が、一定の基準で交付されるお金
- その他** 分担金及び負担金、繰越金、地方特例交付金など

### 市債残高の状況

一般会計の市債発行額は、平成26年度をピークに臨時財政対策債や合併特例事業債の発行により増減を繰り返してきましたが、令和5年度はそれらの発行額が大きく減少し、約44億4,000万円の発行を予定しています。

各会計とも、計画的な市債の発行により財政の健全化を図り、将来の財政負担抑制に努めます。

会計区分	令和5年度末見込み	令和4年度末見込み	増減額
一般会計	600億7,299万円	624億9,419万円	▲24億2,120万円
特別会計合計	24億3,626万円	27億2,199万円	▲2億8,573万円
学校給食センター事業費	24億3,626万円	27億2,199万円	▲2億8,573万円
公営企業会計合計	366億228万円	371億6,734万円	▲5億6,506万円
水道事業	122億5,579万円	121億7,172万円	8,407万円
公共下水道事業	181億6,166万円	176億8,917万円	4億7,249万円
農業集落排水事業	17億2,650万円	18億6,691万円	▲1億4,041万円
特定地域生活排水処理事業	2,752万円	2,530万円	222万円
病院事業	44億3,081万円	54億1,424万円	▲9億8,343万円
合計	991億1,153万円	1,023億8,352万円	▲32億7,199万円

※「令和4年度末見込み」額は令和5年度当初予算編成時の残高です

### 特別会計・公営企業会計

## 予算額 1,026億2,771万円

内訳 { 特別会計予算額 683億342万円  
公営企業会計予算額 343億2,429万円

【特別会計】保険料や使用料など特定の収入で賄います

会計区分	予算額
小型自動車競走事業費	258億1,549万円
学校給食センター事業費	23億6,977万円
国民健康保険	196億2,201万円
後期高齢者医療	27億4,612万円
介護保険	177億5,003万円

【公営企業会計】市が企業として経営し支出は収益で賄います

会計区分	予算額
水道事業	76億2,291万円
公共下水道事業	58億864万円
農業集落排水事業	7億548万円
特定地域生活排水処理事業	3,183万円
病院事業	201億5,543万円

※公営企業会計の予算額は、収益的支出および資本的支出の予算額の合計です